# NEWS RELEASE
## 記者会見資料

春日部市

令和５年４月１８日

# モニターの声を生かし、市民から好評
# 読むと街が好きになる「広報かすかべ」へリニューアル

春日部市は、令和４年５月１日発行の市広報紙「広報かすかべ」より順次リニューアルを行い、令和４年度中に紙面デザインを刷新、継続して街のファンが増える紙面作りをしています。

リニューアルに当たっては、令和４年度に新設したインターネットモニター制度で市民のニーズや意見などを迅速に把握し、広報紙に生かしました。

１．紙面リニューアル内容

（１）表紙は、若い世代も手に取りたくなるようなおしゃれな見た目に変更

（２）特集は、共感しアクションに繋がるよう、市民のインタビューを多く取り入れ、イベントなどのタイミングと合わせて行動したくなった人の出口を示す分かりやすい構成に変更

（３）記事の中で特に目立たせたいものは、一番伝えたいことは何か担当部署への聞き取りを強化し、文字量を減らして視覚的に読みたくなるデザインとした

（４）情報量を多く掲載しているページでは、表や写真を大きくするため４段組みから３段組みへ変更。読みやすさ向上のため、記事タイトルと本文のジャンプ率を上げた

（５）子育て情報便は、読者層に合わせて２次元コードを多用し、読み物を増量。子ども向けの記事は、平易な表現や読み仮名を増やすよう工夫（小学３年生で習う漢字が基準）

リニューアル例（子育て情報便）

リニューアル前

リニューアル後

２．モニターの声の反映事例

（１）子育て情報便のリニューアルに当たって読みたい記事を聞き取り、実際に「手作りおもちゃ」「おでかけスポット」「おすすめ絵本と本」などのコーナーを新設

（２）実施した表紙・特集・段組み変更などについて感想を聞き、変更内容の良し悪しを確認

（３）広報紙の読み方についてかかる時間などを聞き、タイトルやデザインですぐに伝わる記事作りが必要であることを確認。現状一部の記事で実践しているが、全体的に強化予定

モニターの声を市ホームページに掲載しています▸

３．市民からの声

（１）里親の記事を見て、自分にもできることがありそうだと思い窓口に来た。
転入したばかりだが、広報紙が明るくおしゃれですてきな街なのだなと思った

（２）初めて広報紙を最初から最後まで全部読んだ

（３）毎月広報紙が届くのを楽しみにしている

（４）春日部の魅力が知れて、行きたい、買いたいと思った
他にも「良くなった」と電話や窓口でたくさんのお褒めの言葉が寄せられています。

**問い合わせ先**
総合政策部　シティセールス広報課
担当：中山　内線　２１７６